

貝毒プランクトン調査

調査年月日	令和5年5月29日	単位：cells/mL				9:00~
種類 / 地点番号	⑨	⑩	⑪	⑫御荘湾	⑬御荘湾	
	北灘	家串	柏	御荘(平山)	成川	
5m水温 (°C)	19.1	20.3	20.1	20.0	20.0	
珪藻類	100	230	125	780	720	
<貝毒プランクトン>						
アレキサンドリウム属	0.002	0.006	0	0.008	0	
ギムノディニウム・カテナータム	0	0	0	0	0	
ディノフィシス属	0.004	0.024	0.035	5	2	
<有害プランクトン>						
カレニア・ミキモトイ	1	0	0	0	0	
コクロディニウム・ポリクリコイデス	0.075	0.048	0	55	4	
ヘテロシグマ・アカシオ	0	0	0	0	0	
種類 / 地点番号	⑬	⑭				
	船越	深浦				
5m水温 (°C)	21.1	20.9				
珪藻類	690	195				
<貝毒プランクトン>						
アレキサンドリウム属	0.004	0				
ギムノディニウム・カテナータム	0	0				
ディノフィシス属	0.064	0.155				
<有害プランクトン>						
カレニア・ミキモトイ	0	0				
コクロディニウム・ポリクリコイデス	0.025	0				
ヘテロシグマ・アカシオ	0	0				
状況	<p>ギムノディニウム・カテナータムは確認されませんでした。 北灘では、カレニア・ミキモトイが1cells/ml確認されました。 また、御荘湾では最大55cells/mlのコクロディニウム・ポリクリコイデスが確認されました。 ※0~7m各層を等量混合し、1,000倍濃縮検鏡。</p> <p>【危険濃度】 アレキサンドリウム属(麻痺性貝毒) 500cells/mL ギムノディニウム・カテナータム(麻痺性貝毒) 0.1cells/ml ディノフィシス属(下痢性貝毒) 500cells/mL カレニア・ミキモトイ(赤潮原因種) 1,000cells/ml コクロディニウム・ポリクリコイデス(赤潮原因種) 300cells/ml</p>					

